2015年度　本試験　化学　第5問　－　問1

必要があれば，原子量は次の値を使うこと。

　H　1.0　　　C　12　　　N　14　　　O　16　　　Al　27　　　Cl　35.5　　　Cu　64

気体は理想気体として扱うものとする。

【問題】

　高分子化合物に関する記述として**誤りを含むもの**を，次の①～⑤のうちから一つ選べ。

①　ポリエチレンは，付加重合によってつくられる。

②　ポリスチレンは，ベンゼン環を含む高分子化合物である。

③　フェノール樹脂は，熱可塑性樹脂である。

④　ポリアクリロニトリルは，アクリル繊維の主成分である。

⑤　メラミン樹脂は，アミノ樹脂の一種である。

2015年度　本試験　化学　第5問　－　問1

【問題情報】

|  |  |
| --- | --- |
| **単元** | 高分子化合物 |
| **配点** | 3点 |
| **計算問題** | × |
| **難易度** | 易しい |

【正解】

③　フェノール樹脂は，熱可塑性樹脂である。

【解説】

　高分子化合物のうち，ポリエチレンのように鎖状構造をもつものは，熱を加えるとやわらかくなります。このような高分子化合物を熱可塑性樹脂といいます。

　一方，フェノール樹脂のように網目状構造をもつものは，熱を加えると硬くなります。このような高分子化合物を熱硬化性樹脂といいます。

　代表的な熱硬化性樹脂には，フェノール樹脂のほか，尿素樹脂やメラミン樹脂があります。

高校化学Net参考書　<http://ko-ko-kagaku.net/>